

## 令和5年度ターゲットエイジ指定選手選考方針

### ◇基本方針

令和5年度選手強化基本方針に従い、選手選考を実施する。

### ◇対象者

令和5年4月時点 滋賀県内の高校1年生、中学3年生、中学2年生

### ◇選考条件

- ① 本人がフェンシング選手として国スポに出場することを望んでいること。
- ② ジュニアの練習などに参加できること。

(①と②は必須条件とする)

- ③ 強化拠点校のフェンシング部の高1生であること。
- ④ 中学3年生で強化拠点校に入学の意思があること。
- ⑤ 中高連携事業で高校の練習に参加できること。

上記の条件を元に選考をおこなう。

#### ◆A指定選手

- ・ 中学3年生で強化拠点校に入学の意思があり中高連携事業に従い、高校で練習が可能な選手

#### ◆B指定選手

- ・ 強化拠点校のフェンシング部に入部している、高校1年生で滋賀国スポに出場する意思がある選手
- ・ 中学3年生で引き続きフェンシングに取り組む意思があり、ジュニアの練習など積極的に参加できる選手

#### ◆C指定選手

- ・ 中学2、3年生でジュニアの練習に継続して参加できる選手

### ◇選考方法

- ① A指定選手は令和3年4年の活動実績をみて協会で選考し本人・保護者の了解の上、県競技力向上対策本部に指定選手として申請する。
- ② B指定選手は本人と面談を行うなどの意思確認を行った上、必要に応じて選考会を実施するなど、協会で選考を行い県競技力向上対策本部に指定選手として申請する。
- ③ C指定選手は、本人と面談を行うなどの意思確認を行った上、必要に応じて選考会を実施するなど、協会で選考を行い県競技力向上対策本部に指定選手として申請する。

#### ◇ターゲットエイジ指定選手

- ・人数はA B C指定選手合わせて男子最大6名、女子6名とし、強化事業の成果をよりあげるために少数精鋭体制で取り組む。
- ・A指定選手は滋賀国スポでの入賞を目指し、男子 畑中文明監督 女子 矢幡侑菜監督の指導のもと選手強化事業を実施する。掛かる経費については県補助金の対象とする。
- ・B指定の高1生はターゲットエイジ担当の 岸本英幸 の指導の下、自身の競技力向上に努め、下半期から強化事業に参加する。  
B指定の中3生は状況に応じてA指定の強化事業に参加するなど入れ替えに備える。指導はターゲットエイジ担当と国スポ監督がおこなう。B指定対象の強化事業は県補助金の対象とするが一部自己負担が生じる。
- ・C指定の中学生はジュニアの練習に積極的に参加するとともにC指定対象の強化事業に参加する。指導はターゲットエイジ担当が行う。C指定対象の強化事業は県補助金の対象とするが一部自己負担が生じる。

#### ◇その他

- ・令和5年度中1生については、ターゲットエイジ指定選手の対象としないが、令和5年度に優秀な成績を上げた選手については、令和6年度のターゲットエイジ指定選手に推薦、認定することがある。